

ステップアップ事業自己評価シート

団体名(特)ときがわ山里文化研究所

	項目	評価内容	評価		
1	事業目標の達成度	<p>1 期間内事業に約1千人(述べ数)の都市市民が参加して延べ12事業を実施し、山間地域の環境保全や伝承文化の再生等地域の活性化に貢献した。</p> <p>2 県内外から参加者が山里の豊かな文化や人情に触れて、元気回復とリフレッシュの場となった。特に子ども達や団塊世代の参加が増加し、山里の魅力を広く知って頂いた。この結果新たな会員増(約100人)と組織の充実につながった。</p> <p>よって、目標は十分達成されたと思われる。</p>	100点		
2	地域貢献の達成度	<p>1 荒れた遊休農地を再生して無農薬野菜、雑穀類等を栽培、また竹林を間伐し伝統の土窯で「竹炭・竹酢液」づくりを行った。このほか桧林の間伐等も行い、荒廃した山里の環境保全に大きく貢献した。</p> <p>2 地域住民との交流や講師依頼等で、高齢化の進む地域を元気にすることが出来た。特に「いも煮会」「ログハウスパーティー」には多数の地域住民が参加した。</p> <p>3 地域の伝承文化保存継承では、古老3人の聞き取り調査や祭りの参加、特に伝統文化財「大野送神祭」に「祭り旗」20本を奉納し(全体の3分の1相当)祭り再生に貢献して地域の信頼を高めた。</p>	95点		
3	事業進行についての達成度	<p>1 事業の実施は、ほぼスケジュールどおり行われた。しかし、さらに事業執行体制の充実が課題である。</p> <p>2 事業広報は、NHKテレビ放送(3回)をはじめ各紙や農業専門紙で取り上げていただき、活動広報は大きな成果があった。</p> <p>3 事業費は、事業の拡充に伴い大幅に超過した。しかし、予算配分は現状と一部一致しない面があった。</p>	80点		
4	来年度の事業目標	<p>1 事業の定着化と子どもや団塊の世代対象の事業ニーズがあり、新たな事業展開を行いたい。</p> <p>2 地域経済の振興と財政基盤を充実するため、山里特産品の開発、販売、(商標「山里からのおくりもの」)民泊促進等を試行する。</p> <p>3 地域の指導者の発掘や様々な知恵の伝承によって「山里文化」の啓発と発展、地域の活性化に貢献する。</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1267 1619 1388 1738">総合評価</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1267 1738 1388 2058">90点</td> </tr> </table>	総合評価	90点
総合評価					
90点					

